

## 不適合情報

2022年10月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、プロセス計算機に炉心監視サーバ1の異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、プロセス計算機側へマスタ信号を出力している基板の不良と判明。炉心監視サーバ1の稼働に影響のないことおよびプラント停止中のため、サーバ1を停止。対応を検討。	2022/09/29	
2	3号機	原子炉建屋最上階(管理区域)使用済み燃料プールに、線状のゴミ(長さ約50mm)が浮遊していることを確認した。当該ゴミを回収し異物混入防止対策を徹底。なお、回収したゴミはコーキング材と判明し、燃料に影響しないことを確認済み。	2022/09/28	
3	3号機	排気筒塗装工事における昇降設備での降下中に、異音の発生およびモーターボックスから発煙を確認した。地上まで到達後、公設消防に発煙を通報。確認の結果、降下中にブレーキが作動し、そのまま降下を続けたことから発煙したものと推定。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を検討。なお、公設消防による確認の結果、火災ではないと判断された。	2022/09/30	
4	5号機	原子炉建屋付属棟管理区域の北東階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/09/30	
5	7号機	管理区域に配備している緊急資機材の点検作業完了後に退出処理を行っていたところ、入退域管理装置に異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、作業に必要な防護指示書および実施計画承認書は提出していたものの、作業件名届の作業終了期限延長を失念していたことが原因と判明。作業終了期限を変更した放射線管理変更申請書を提出し、データ登録内容を修正。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を検討。	2022/09/29	
6	7号機	タービン建屋管理区域の東側階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/10/01	